

**箕面市地域公共交通活性化協議会**  
**第3回 路線バス網再編検討分科会 会議録**

**1. 日時**

平成30年3月28日（水） 午後2時00分～午後4時00分

**2. 場所**

箕面市役所 本館2階 特別会議室

**3. 出席者**

**(副会長)**

- ・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登

**(委員)**

- ・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部副部長 越智厚  
(代理出席) 都市交通計画部課長 岡田善光
- ・阪急バス株式会社自動車事業部副部長兼営業計画課長 野崎敏  
(代理出席) 営業計画課主任 北野航
- ・北大阪急行電鉄株式会社延伸事業部調査役 三神浩平
- ・大阪高速鉄道株式会社南伸準備室課長 岡本孝司
- ・大阪府池田土木事務所地域支援・企画課企画グループ長 澤村仁  
(代理出席) 企画グループ課長補佐 藤井充
- ・箕面市みどりまちづくり部道路管理室長 波多野輝
- ・箕面市地域創造部交通政策室長 村上祥一
- ・箕面市健康福祉部健康福祉政策室長 松本茂
- ・箕面市地域創造部箕面営業室長 栗生勝成  
(代理出席) 箕面営業室参事 横田悠紀
- ・公募市民 中尾佳生

**(欠席)**

- ・大阪大学大学院工学研究科教授 土井健司
- ・近畿地方整備局大阪国道事務所高槻維持出張所出張所長 山本勇人
- ・大阪府箕面警察署交通課長 三谷剛史
- ・公募市民 中西昭弘

以上、委員15名のうち11名出席

**4. 議題**

- (1) OD調査、利用者・市民アンケートの分析について
- (2) 平成30年度分科会スケジュールについて
- (3) その他

## 5. 議事要旨

### (1) OD調査、利用者・市民アンケートの分析について

【検討内容は次のとおり。】

○再編案の検討にあたっては、阪急バス(株)の採算性が重要と考える。阪急バスの経営とアンケートのニーズとの掛け合わせによる路線バス再編の検討について、阪急バス(株)とどう折り合いをつけるのか。

→まずは、市民の意向を踏まえるため、アンケートの分析を行った。採算性についても、当然重要と認識しており、分析の上、分科会の場合や阪急バス(株)との協議と平行してすすめていく。路線図を作って終わりというわけではなく、実証実験という手法をとっていくため、阪急バス(株)の意見、市民の意見も参考にし、見直しができるような制度を活用したい。

○市民アンケートと利用者アンケートを精査し、こういった分析をするかのフローを示して欲しい。

→今回は、ゾーン別、路線別の分析結果をお示ししている。次回、分析のフローを含めて全体が分かるような形でお示ししていく。

### (2) 平成30年度分科会スケジュールについて

【検討内容は次のとおり。】

○具体的に計画の目標とは何なのか。

→既存・関連計画である総合都市交通戦略や立地適正化計画等に掲載している目標と、アンケート分析と課題整理を行った結果による新たな目標があると考えており、既存・関連計画の目標整理とアンケート分析を行った上での新たな目標設定を行っていく。

○再編方針から路線バス再編の運行本数まで検討していく中で、現状エリア別の利用体系、そこでの採算性、需要予測が見えず、この場でできる限り協議をしたいと考えており、スケジュール的に厳しいと考えるが、考えは。

→スケジュール的に厳しいが、今後の分科会で、再編案について分科会、協議会でご議論いただき進めていきたいと考えている。

### (3) その他

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

以上